

ご自由にお持ち帰りください
TAKE FREE

石川のスポーツ応援マガジン #26 ¥0

GO-SPO



【特集】日本一を目指す

津幡高校 なぎなた部

パラ陸上・男子F38 やり投げ
山岸 英樹

七尾市の子どもたちに聞いた！
ぼく・わたしの夢

【掲載コラム】部活動はどこへ
部活動の意義と課題

する人、観る人、支える人を、応援する。
金沢文化スポーツコミッション

スポーツを通じた生涯活動と生活の充実を
いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会

Kanazawa eスポーツエキスポ 2026
トッププロゲーマーdouble選手の挑戦！



私達と一緒にイベントを作ってみませんか!!

ホクスイでは設営、商品レンタルなどイベントに関わる仕事をしています。

イベントならホクスイ



正社員・アルバイト 募集中!!

お気軽にご連絡ください

ウェブサイト



Event Produce
ホクスイ

〒921-8001
石川県金沢市高島3丁目259
☎(076)291-2725(代)
✉hokusui@nsknet.or.jp

フリーマガジン (無料)
ご自由にお持ち帰りください



CONTENTS

GO-SPO No.26

- 2 **【特集】津幡高校 なぎなた部**
日本一を目指す 落合 結咲 選手 顧問・松田 拓斗 教諭
- 6 **パラ陸上・男子F38 やり投げ** 山岸 英樹 選手
限界を決めず、挑み続ける
- 8 **石川県ユースサッカーフェスティバル**
7月20日開幕！和倉ユースサッカー大会は8月6日から！
- 10 **金沢文化スポーツコミッション**
する人、観る人、支える人を、応援する。
- 12 **いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会**
スポーツを通じた生涯活動と生活の充実を
- 14 **トッププロゲーマーdouble選手の挑戦！**
Kanazawa eスポーツエキスポ 2026
- 16 **ぼく・わたしの夢**
七尾市の子どもたちに聞いた！
- 18 **部活動はどこへ**
部活動の意義と課題

金沢 ゆめのゆ



〒920-0346 金沢市藤江南 3-26 TEL 076-204-5489

金沢西インターから車で5分！
「ゆめのゆ」の看板が目印！



県下最大級のラウンジ湯やサウナ、
露天風呂などが大人気！

Spo-An
For Fun Sports & Cultural Activities

スポーツ／文化活動／ボランティア活動

スポーツ安全保険

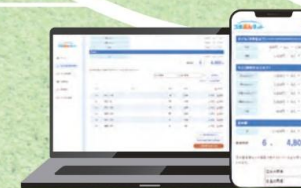
小さな掛金で充実補償



熱中症も対象



ネットで簡単手続き



スポあんネット
インターネットでかんたん加入

団体活動のための総合補償

#スポーツチーム #大学クラブ #スポーツ少年団 #放課後事業
#総合型地域スポーツクラブ #教室 #部活動地域移行 #文化系サークル #ボランティア

保険の詳細い内容、
資料の請求は、
ホームページを
ご覧ください。



[引]受幹事保険会社
東京海上日動火災保険株式会社

[共同引受保険会社 (2025年4月予定)]
あいおいニッセイ同和／共栄火災／損保ジャパン／大同火災／
東京海上日動／日新火災／三井住友海上／AIG損保

公益財団法人スポーツ安全協会

<https://www.sportsanzen.org>



石川県高校総体なぎなた競技、団体戦で羽咋高校と対戦。4-0で津幡高校が優勝を決めた。写真左から、先鋒・2年の寺田みゆさん(右・引き分け)、次鋒・2年の松村優里歩さん(奥・勝ち)、中堅・2年の能戸心暖さん(右・一本勝ち)、副将・3年の西野友来さん(右・一本勝ち)。大将の落合結咲さんは不戦勝。



【特集】 日本一を目指す 津幡高校 なぎなた部

石川県高校総体で、演技、団体、個人試合でいずれも優勝した津幡高校なぎなた部。競技人口が減少する中、全国の舞台を目指して歩みを進める同部を紹介する。

津幡高校なぎなた部の練習の様子。現役のなぎなた選手である顧問の松田教諭(左端)も生徒たちと一緒に練習する

「足していい選手はいないから」という話はしました。課題をしっかりと振り返って、高校総体で日本一に届くように頑張ろうと伝えました」(松田教諭)

部員のほとんどが未経験者

津幡高校なぎなた部の現在の部員は七人。三年生二人、二年生三人、一年生二人。そのうち競技経験者は、小学校一年生のころから、なぎなたのクラブチームに入り、続けてきた西野さんだけだ。ほかの六人は高校からなぎなたを始めている。中学時代の部活は、バレーボール部、陸上部、バドミントン部などさまざま。もともと西野さんも、中学ではバレー部に所属、クラブチームで続けていたなぎなたは演技競技のみで、試合競技に取り組むようになったのは、高校に入ってからだという。

今年三月、兵庫県伊丹市で開かれた全国高校なぎなた選抜大会で、主将の落合さんが、女子個人試合で優勝を果たした。全国高校選抜大会での個人優勝は、石川県勢として初の快挙だった。

問合いを制す、一瞬の勝負

長二メートルあまりのなぎなたを構え、選手どうしが向き合う。じりじりと問合いを測り、隙を探る。次の瞬間、一歩踏み込み、鋭い一撃が決まる。勝負は、一瞬だ。

なぎなたは江戸時代以降、女性が護身用に扱つことが多く、女性の武道として受け継がれてきたという。なぎなた競技では、防具をつけて打ち合う「試合競技」と、二人一組で型を披露する「演技競技」がある。試合では面、小手、胴、喉、すねの五つの部位を狙い、二本先取で勝敗が決まる。現代では男女問わず、学校の部活や地域の道場などでも親しまれている。

県高校総体、全種目で優勝

一方で、全国的に競技人口は減少。石川県でも、ジュニア世代が参加できるクラブは各市町にあるものの、高校でなぎなた部があるのは津幡高校、羽咋高校、そして現任休部中の鵬学園のみ。競技を続けられる環境は限られている。

六月五日、宝達志水総合体育館で開催された石川県高校総体なぎなた

高校入学後になぎなたを始め、わずか二年で全国の頂点に立ったことは、津幡高校なぎなた部の持つ可能性を大きく示した。

「未経験でも大丈夫。高校から始めて、日本一が目指せる競技。ぜひいろいろな人にチャレンジしてほしい」

松田教諭はそう話す。

個々の力で勝てる戦い方がある

この夏、全国の舞台に挑む津幡高校なぎなた部。その強さの背景には、日々積み重ねてきた地道な努力がある。

わずかな隙を見逃さず、どこで問合いを詰めるか。どう相手を誘い、どう仕掛けるか。技術だけでなく、駆け引きや判断力も問われる競技だ。

「体格や筋力の差だけではなく、経験や技術で勝る人が相手でも、工夫や戦い方次第で勝つことができる。そこはなぎなたの面白さだと思います」(松田教諭)

八月に奈良県で開催される全国高校総体では、団体競技と個人競技での優勝を目指している。



競技。演技競技と試合競技(個人・団体)が行われた。演技競技では津幡高校の落合結咲さん・西野友来さん組(ともに三年)が優勝、羽咋高校と津幡高校が戦った試合競技の団体決勝は、4対0で津幡高校が勝ち、優勝を果たした。個人では、演技競技で組んだ落合さんと西野さんが決勝に進出、落合さんが勝利し、三冠を達成した。

「県総体では、勝ちにこだわる、挑む姿勢を大事に、とにかく勝つことを目標にしていました。力がついたなどは感じましたが、県総体後、選手たちには『ここで満

県総体、団体戦決勝。津幡高校対羽咋高校

写真左:石川県総体・表彰式後の集合写真。写真右:個人競技決勝は、ともに津幡高校3年生の落合さん(左)と西野さん(右)が対戦。3月の全国高校選抜大会を制している落合さんが延長の末、勝利し優勝。

全国高校選抜大会優勝！

落合 結咲

(おちあい ゆい)

「目標は、個人と団体の日本一」

中学まではバレーボールに打ち込んだ。高校入学を機に始めたなぎなたで、わずか二年で全国の頂点に立った。次に見据えるのは、夏の二冠だ。

未経験から、日本一への道

「全国大会で優勝する」
その言葉を、自分の目標として明確に意識したのは、昨年十一月の新人戦が終わってからだった。津幡高校なぎなた部の主将を務める落合結咲さん。中学まではバレーボールに打ち込んでいた。なぎなたを始めたのは、中学時代のバレー部の先輩に誘われ興味を持ち、同高なぎなた部の体験会に参加したことがきっかけだった。「全然知らない競技だったので、不安がありました」と落合さん。



写真上：津幡高校体育館にて。同右：玄関に全国選抜優勝を祝う横断幕が掲げられている



練習の様子。2、3年生の部員はスポーツ健康科学科に在籍。「専門体育」の日は長時間なぎなたに打ち込む。

高校入学と同時に始めた新しい挑戦。最初は、防具の重さにも慣れず、思い通りに体が動かないことばかりだったという。それでも、少しずつ技術が身につくにつれ、試合でも勝てるようになる楽しさを感じるようになったと話す。
「自分の課題を毎日練習して、試合でそれを出せて勝てたときの爽快感が好き。上手くなればそれが増えていくので楽しいです」
負けず嫌いな性格も競技に生きている。「同級生にも負けたくない。なぎなたは勝ち負けがはっきりする競技なので、負けたくない気持ちが強かったです」
二年生秋の新人戦までは、全国大会での目標は団体戦のことしか頭になかったという落合さん。松田教諭から、個人で目指せる力が

あると言われ、初めて意識したという。目標シートにも、個人の目標を記載した。

その決意からわずか四カ月後、全国高校なぎなた選抜大会女子個人試合で優勝した。

「十一月に決めた目標が三月に叶った。努力してきたことが結果につながって、本当にうれしかったです。支えてくれた人たちにも少し恩返しできたかなと」

応援される選手に

落合さんの強さについて、松田教諭は次のように分析する。

「一番は試合の上手さ。技術が自分より上の相手にも、技の駆け引きや打つタイミングで勝てる。試合の組み立てを実現させるだけの体の強さ、馬力がありますね」

落合さんが競技以外に大切にしていることがある。「応援される選手、優勝すべき人間になれるように、当たり前のことを当たり前以上にやる。そこは意識するようになりました」

次に見据えるのは、八月の高校総体での個人優勝、そして団体優勝の二冠だ。

大学で競技始め、日本一を目指す

教える側に立ちながら、自らもなお戦い続ける。
津幡高校なぎなた部顧問の松田拓斗教諭は、全国トップレベルの現役選手でもある。一昨年の全日本選手権では初の決勝進出を果たし、準優勝。東日本選手権では、一昨年と昨年、連覇している。

その経歴は異色だ。小中高と打ち込んだのは野球だった。なぎなたを始めたのは大学に入ってからだ。体育の教員になりたいと、新潟の教育大学に進学することになったとき、「大学では何かのスポーツで日本一になりたいと思った」と松田教諭は振り返る。

チーム競技で日本一を目指すことの難しさ考えたとき、個人競技を探る中で浮かんだのが、高校時代、目にしてきたなぎなただった。母校・羽咋高校のなぎなた部の選手たちの凛とした姿が、記憶の片隅に残っていた。

ゼロからのスタートだった。大学から1時間の距離にある高校のなぎなた部の練習に混せてもらい、県内外へ足を運んで出稽古を重ね

た。道具代、競技の費用を稼ぐために深夜アルバイトも行った。力を比較するチームメイトはいない。自分の動きが正しいのかも分からない。動画サイトに上がるなぎなたの強豪選手の映像を片っ端から見て学んだ。「ネット上に出ているなぎなたの試合で、見えない動画はないんじゃないか、というくらい研究しました」
競技を始めて、一年三カ月で東日本学生大会準優勝を果たす。「準優勝はしたけれど、その時点で二番目にうまかったわけではなかった。でも自分より技術が上の選手に勝つにはどうしたらいいかは、すごく考えていました」

個々に合った戦い方がある

現在は、部員たちの指導をしながら、一緒に練習をしている。

「出稽古に行く機会は減りましたが、指導する中でなぎなたへの理解が深まったのを感じます」

なぎなたには多様なスタイルがある。松田教諭は、これまで数多くの試合を見てきたことから、個々の持ち味や身体の使い方を見極めながら、その子に合った戦い

方を提案しているという。

「一人ひとりに合う戦い方がある。その子がやりたいなぎなたを見つけてほしい。なぎなた部には、素直な生徒たちが集まっている。一生懸命頑張るし、強くなるために何が必要かを考え、努力できる選手たちです」(松田教諭)

六月二十一、二十二日、長野県で開催された北信越大会で団体優勝(三連覇)、個人で落合さんが優勝。部員たちの挑戦は、高校総体に向け、さらに熱を帯びていく。

松田教諭が津幡高校に赴任し、なぎなた部を率いて3年目。大学卒業のときに立てた目標は「選手としての日本一と、指導者としての日本一」。指導者として一つの目標を実現させた今も、視線はさらに先の景色を見据えている。



津幡高校なぎなた部顧問・松田拓斗教諭

「選手でも指導者でも日本一を目指す」



3年生の西野さん(左)、落合さん(中央)と。小1でなぎなたを始めた西野さんの方が松田教諭より競技歴は長いという。「松田先生に教わって、試合で勝つ楽しさを知りました」と西野さん。



写真：東京パラを目指しローイングに取り組んでいた。左から3人目が山岸さん。写真中・左：身体障害野球でも活躍。バッティング写真は今年のジャパンパラと同日開催で2日目に参加した全国選抜大会。写真左は東日本大会でのピッチング。現在はやり投げに軸を置くが、野球も続けている。今年11月、WORLD DREAM BASEBALL（世界身体障害者野球大会）があり、代表入りの打診があったが、陸上のアジア大会と時期が重なるため身体への負担も考え辞退。



限界を決めず、挑み続ける パラ陸上・男子F38 やり投げ 山岸 英樹

十二歳で脳梗塞を発症し、左半身に麻痺が残った。それでも自ら身体と向き合い続け、競技人生を切り開いてきた山岸英樹さん。逆境の先に、世界への一投を見据える。

石川県西部緑地公園陸上競技場で開催された日本パラ陸上競技大会。F38クラスのやり投げに出場した山岸さん。腹斜筋の怪我を抱えながらも6投、投げ切った。同大会が石川県で開催されたのは初。

身体と向き合い 切り拓いた挑戦の土台

六月十三、十四日、石川県西部緑地公園陸上競技場で、十月に愛知県名古屋で行われるアジアパラ競技大会の代表選考を兼ねた日本パラ陸上競技選手権大会が開かれ、男子F38（脳性まひなどによる軽度の運動機能障害があるクラス）やり投げに、小松市出身の山岸英樹さん（東京都在住）が出場した。

山岸さんは昨年、四〇メートル〇七の日本新記録を樹立。さらなる記録更新への期待も大きかったが、今大会、六回すべて投てきしたものの、記録更新はならなかった。

試合後のインタビューで山岸さんは、試合前最後の投擲練習で炎症を起こしていた左腹斜筋が、この日の試合一投目に断裂検査の結果、腹斜筋部分断裂（しんりつ）していたことを明かした。「怪我がなければ四十三メートルはいける感覚でした。せつかくの地元開催だったので、自己ベストの更新を目標にしていたところの怪我だった。この状態でも大会記録は更新できると思っていたんですけど、残念です。しっかり怪我を治して、より強くなつて良いパフォーマンスができるよう

山岸さんは振り返る。「フィジカル面、技術面の向上を求めた結果、損をすることもありました。でも自分で限界を決めず、その時にできることをやるだけだった」

進化を続ける一投、その先へ

野球の遠投では今でも九十メートルを投げる。それでも転向直後は「野球とやり投げの違いに苦しんだ」と振り返る。助走、踏み込み、体重移動リリース。その一連の動きを細かく分析し、最適な投げ方を追い求めた。やり投げを始め、わずか五カ月で日本新記録を樹立。昨季オフには助走をクロスステップ（投擲前）での減速、ブロック足（踏み込み）の安定感を改善した。地面からの反発をより受け

に戻ってきたい」

野球少年だった山岸さんは、小学校卒業を間近に控えたころ、てんかんの手術中に脳梗塞を発症した。左半身に麻痺が残り、一時は寝たきりとなり、車いす生活を余儀なくされた。当時十二歳。山岸さんは「医者の方のことだけ聞いていたら治らないと思った」と、医師の指示に従うだけではなく、自ら回復の道を探った。

リハビリに加え、自ら身体を動かした。試行錯誤を重ねるうちに身体は動くようになり、術後わずか三カ月で野球に復帰した。現在の脳の状態を見ても、専門医が見れば、寝たきりや車いす生活は当たり前、杖をついて歩けるのがやっとのレベルだと言われるそつだ。そつした中、山岸さんは自分の身体と向き合い続け、常識を覆す競技人生を切り拓いてきた。

もともと身体の動きを分析するのが好きだったという山岸さん。少年野球に打ち込んでいた頃から、プロ野球選手の動きを観察し、フォームを真似しながら自分の身体に落とし込むことを楽しんできた。その感覚はリハビリの日々にも生きた。

「アジア記録を更新したい。そこを超えれば世界でもメダル争いができると思っています」

見据えるのは、二〇二八年ロサンゼルスパラリンピック。その先も、挑戦は終わらない。

「五十メートルを投げる技術が身につけば、五十代でも世界で戦えると思っています。陸上の選手として、競技内外でも発信できたら。体に麻痺があつても、ここまでできるんだと思ってもらえたらうれしい」

限界を決めず、身体と向き合い続けてきた日々。その積み重ねは、世界の舞台へとつながっていく。

二〇二二年七月、よりクラス分けの細かいパラ陸上へ転向。走幅跳とやり投げに取り組み、競技やクラス変更を経て、現在のやり投げクラスに定まったのは二〇二三年だった。



■山岸英樹（やなぎし・ひでき）
石川県小松市出身。1988年6月10日生まれ。12歳でてんかん手術中に脳梗塞を発症し、半身麻痺が残る。過酷なトレーニングを重ね、身体障害者野球で活躍。2019年にパラローイングを始め、日本代表候補となるも競技対象外に。2021年にパラ陸上へ転向。F38クラスのやり投げで日本記録を持つ。



昨年11月末、タイでの大会で40.98mを記録

和倉温泉運動公園 テニスコート

北陸最大級の24コート



高校生以下

1時間 1コート
300円

一般

1時間 1コート
600円

ナイター設備有り



コインシャワールーム完備



練習試合や大会に最適!



全天候型

天候に左右されず
快適にプレー可能!



軟式も硬式も
可能!

軟式・硬式どちらの
プレーにも対応!



宿泊の手配も
させていただきます!

合宿や遠征にも安心!
お気軽にご相談ください。



〒926-0171
石川県七尾市石崎町泉台2番地



電話番号 | 0767-62-0909



営業時間 | 6:00~21:00



石川県ユースサッカーフェスティバル2026

和倉ユースサッカー大会

8月6日~10日開催!

決勝戦は北陸大学フットボールパーク!



和倉ユースサッカー大会2025で優勝したヴィッセル神戸ユースの選手と大会アンバサダーの中丸雄一さん

石川県ユースサッカーフェスティバルが7月20日から開幕!およそ1ヶ月間、石川県に全国から高校年代約310チームが集結する。最上位大会にあたる、和倉ユースサッカー大会は8月6日から10日の5日間で開催。全国の強豪48チームが出場する。地元石川県からは、星稜高校、金沢学院大学附属高校、鵬学園高校、ツエーゲン金沢ユースが出場。昨年度優勝のヴィッセル神戸ユースをはじめ、青森山田高校や前橋育英高校、市立船橋高校などの強豪校や、鹿島アントラーズやガンバ大阪、川崎フロンターレなどのJユースクラブも多数出場。各大会の組み合わせや結果は、大会ホームページにて順次公開。

和倉ユースサッカー大会出場チーム一覧

〈北海道エリア〉

旭川実業

〈東北エリア〉

青森山田

〈関東エリア〉

矢板中央 日体大柏
桐生第一 関東第一
前橋育英 町田ゼルビア
鹿島アントラーズ 国士館
浦和東 川崎フロンターレ
浦和南 桐蔭学園
武南 日大藤沢
西武台 湘南ベルマーレ
市立船橋 山梨学院
ジェフ千葉 中央学院
駒澤大学高 駒澤大学高

〈北信越エリア〉

星稜 ツエーゲン金沢
鵬学園 金沢学院大学附属
松本山雅 帝京長岡

〈東海エリア〉

帝京大可見 磐田東
浜松開誠館 藤枝東
名古屋 四日市中央工業

〈関西エリア〉

東山 ガンバ大阪
履正社 興國
ヴィッセル神戸

〈中国エリア〉

米子北 岡山学芸館
作陽学園 広島皆実

〈四国エリア〉

高知

〈九州エリア〉

東海大福岡 大津
鹿児島実業



和倉ユースサッカー大会を頂点に、2nd大会カテゴリーに金沢ユースサッカー大会、3rdカテゴリー4大会、4thカテゴリー4大会を開催。各大会の上位チームは、翌年から1つ上のカテゴリー大会に出場が可能となる。※和倉ユースサッカー大会とサマーキャンプin和倉は金沢エリアで代替開催。

詳細はホームページをチェック!

試合映像はテレビ金沢にて配信!



大会の組み合わせや、スケジュールについては、決まり次第「石川県ユースサッカーフェスティバル」のホームページにて公開いたします。ぜひチェックしてみてください。



和倉ユースサッカー大会の一部試合映像は、テレビ金沢アプリ、または特設サイトにて、ライブ配信を行います。





石川県では今年度「日本マスタースターズ2026石川大会」としてスポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典が開催されます。金沢文化スポーツコミッションでは記念事業として開催される7月18日〜20日の「全日本パワーリフティング選手権大会」、8月2日の「ダンススポーツ競技大会」のサポートを行います。

また、8月9日〜12日に「西日本医科学生総合体育大会水泳競技大会」。「第22回西日本コメディカル学生水泳競技大会」は総勢1000名以上の選手が集まる大会となります。

参加者のみなさんが「金沢での開催で良かった」と思っていただけのような催しを考えていますので、お楽しみに★

**7・8月
注目大会**
全国規模の
大会が開催！



する人、観る人、支える人を、応援する。 金沢文化スポーツコミッション

7・8月の開催予定大会

競技種目	大会名	開催日	会場
パワーリフティング	全日本パワーリフティング選手権大会「第31回マスタースターズクラシック部門」	7/18土-20月	いしかわ総合スポーツセンター
サッカー	你好杯	7/24金	湖南サッカー場
ダンス	日本スポーツマスタースターズ2026石川大会記念事業ダンススポーツ競技大会	8/2日	いしかわ総合スポーツセンターサブアリーナ
バドミントン	金沢バドミントンサマーフェスティバル2026	8/5水-7金	いしかわ総合スポーツセンター
水泳	第78回〔2026年度〕西日本医科学生総合体育大会水泳競技大会	8/9日-11火	金沢プール
水泳	第22回西日本コメディカル学生水泳競技大会	8/12水	金沢プール
バドミントン	令和8年度 百万石ジュニアオープンバドミントン大会 ~山頂決戦 SUMMER CUP~	8/11火	いしかわ総合スポーツセンター
バドミントン	金沢学院キャンプ	8/14金-16日	金沢市城東体育館 金沢学院大学体育館
野球	文部科学大臣杯第78回全日本大学準硬式野球選手権大会	8/21金-26水	石川県立野球場 金沢市民野球場 他
ボディビル	2026年 第30回日本クラス別男子ボディビル・女子フィジーク選手権大会	8/22土-23日	金沢市文化ホール
バドミントン	令和8年度 第4回 西日本大学バドミントン同好会連盟 WBSA 西日本大会 2026 夏	8/28金-29土	金沢市営中央体育館

文化×スポーツで 大会を盛り上げる

金沢文化スポーツコミッションは5月、6月で合計12の大会をサポートしました。

バドミントンの大会では金沢大学茶道部が「お茶席」を設け、参加者がお抹茶とお菓子を楽しみました。ウエイトリフティングの大会では、「ダイア+」が和太鼓演奏を披露し、会場は大盛り上がりでした。

その他サッカー大会×水引W杯トロフィー、モルック×大会オリジナルもなか×金箔体験、陸上×クリスタル金箔トロフィー、ドッジボール×みんなで優勝金メダル等金沢らしい取組で、金沢でしかない大会の開催に繋がりました。



金沢文化スポーツコミッション
公式ホームページ

過去の大会、今後の大会などのイベント情報のほか、スポーツ・文化にまつわる「STORY」、金沢文化スポーツコミッションの取組などを紹介しています



スポーツのちからで能登を元気に！

被災した子どもたちの
スポーツにまつわる“夢”募集!!

《活動団体》スポーツのちからプロジェクト

合宿・遠征で金沢に来られる皆さん！
お宿探しは「金沢」おもてなしの宿でどうぞ！
お食事つきやコインランドリーあり、駐車場ありなど
ご希望の宿が見つかりますよ！

金沢 | おもてなしの宿

合宿

www.yadotime.jp

Kanazawa
Ryokan & Hotel
Cooperative Association

金沢の観光スポットや
お天気の情報を
発信しています

Instagram

金沢駅前
鹿島屋旅館
Kashimaya Ryokan

岡ホテル
OKA HOTEL



笑顔で接する北陣親方

北陣親方トークショー
 当日は穴水町出身の北陣親方（元小結・遠藤関）によるトークショーも開催され、観客のみなさんに笑顔で「地元石川への思い」を語ってくれた。
 北陣親方は2025年11月に現役を引退。「年寄北陣」として新たなスタートを切った。部屋の力士の稽古指導で多忙な日々を送る中、今回時間を作って駆けつけてくれた。
 トークショー後は「握手・サイン・写真会」が行われ、県民のみなさんと気さくに交流してくれた。



2026年4月26日、いしかわ総合スポーツセンターで「いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会」の総合開会式が行われた。開会式とあわせて多様なスポレク体験会が開催され多くの石川県民が身体を動かした。当日は北陣親方（元小結・遠藤関）のトークショーも行われ「地元石川への思い」を語ってくれた。

北陣親方トークショー

■ 相撲を始めたきっかけ

父親にドライブに誘われて着いた場所が相撲場。これをきっかけに小学生で相撲を始めました。最初は稽古が嫌いでしたが少しずつ相撲が好きになっていきました。

■ 学生相撲を振り返ると

金沢の中学に進学してより一層相撲に打ち込みました。高校・大学時代はさらに稽古を積み、気が付けば大相撲に身を置いていました。

■ 大相撲入門当時の思い

大相撲に入ってから「スピード出世」や「遠藤フィーバー」と話題になっていたようですが、自分自身は「うわつかずヘラヘラしない」ように普段からコントロールしていました。

■ 現役時代の思い

現役時代は美しい相撲を意識していました。同時に怪我と向き合いながらの場所でした。昨年の5月場所前には動けなくなり、オペして戻ればと思いき手術を決断。リハビリして土俵に戻ったが納得できる状態には戻れない自分を感じました。

■ 引退後の気持ちは

正直、ホッとした気持ちです。相撲はやり切ったので悔いはないです。現役時代、ふるさと石川の皆さんの応援に特別な想いを感じていました。引退後は相撲協会の仕事をしていますが、ネクタイを締めるのが苦手です。毎日失敗しています（笑）。

■ ふるさとへの想い

地震の1ヵ月後に穴水に入りました。道路や家屋の被害を見た時は「これまであったものが無くなってしまった」と感じました。僕にとっての故郷の姿は後援会の皆様からいただいた化粧まわしに描かれている「ボラ待ちやぐらの風景」です。この風景を胸に故郷の復興を願いながら、これからも相撲を通して恩返ししたいと思います。



盛り上がる会場



笑顔で語る北陣親方



気さくに写真撮影



いしかわスポレク交流大会
 このスポレク交流大会は「県民が生涯にわたってスポーツやレクリエーション活動を楽しみ、心身ともに明るく生き生きとした生活の一層の充実を目指す」ことを目的に毎年開催されており今年で35回目の開催となった。
 今年は2026年6月25日から来年2月28日まで県内各地で開催。例年期間中、子どもから高齢者まで1万人を超える県民が参加する県内最大規模のスポーツ・レクリエーション行事。4月26日、いしかわ総合スポーツセンターで行われた総合開会式と体験会、トークショーを取材した。

■ 生涯スポーツの普及と機会の拡大
 気軽に楽しめる場の提供・裾野の拡大

■ 交流と絆の深化
 活動を通じたコミュニティづくり、参加者同士による地域や世代を超えた交流

■ 地域社会の活性化と元気の創出
 スポーツへの関心を高めつつ、震災からの復興と前を向く力で県民を勇気づけ活力を提供



Hip Bomber



ドッジボール大会



TANO



ピックルボール

多様なスポレクで交流
 いしかわ総合スポーツセンター・アリーナでは、各種ニュースポーツの体験やドッジボール大会などが開催され、家族連れや初心者、シニアからジュニアまで誰もがスポレクを気軽に親しむ光景が見られた。

お尻トレーニング Hip Bomber、ピックルボール、フライングディスク、ゲーゴールゲーム、デッキスティックゲーム、モルック、巨大ボウリング、安全ダーツ、バグゴ、ポッチャ、パワーリフティング、TANO

当日はトークショーでの北陣親方の優しい笑顔が印象的だった。アリーナでは多様なスポーツやレクリエーションの体験会で盛り上がりを見せていた。いしかわスポーツ・レクリエーション交流大会をきっかけに県民生活の充実、そしてスポーツを通じた震災復興への勇気づけにつながるよう期待したい。（取材／大田 均）



2026年5月21日-22日に開催された「Kanazawa eスポーツエキスポ 2026」に登場したトッププロゲーマーdouble(ダブル)選手 石川県を拠点に世界で活躍する「鉄拳」シリーズのトッププレイヤーとして観客のみならずに神ワザプレイを披露したり来場者との対戦会やトークショーで会場を盛り上げてくれた

2025年には公式世界ツアー「TEKKE WORLD TOUR Final」に出場し、世界15位の成績を残した。
現在トッププレイヤーとして世界で活躍するdouble選手は、eスポーツの統計サイト(Esports Earnings)が算出している『鉄拳8』の通算獲得賞金ランキング(2026年時点)で、世界第4位(日本人としては第1位)にランクインし、世界のトッププレイヤーとして挑戦し続けている。
double選手は、国内トップチームの「ZETA DIVISION」での活躍を経て、2026年4月にグローバルチーム「All Gamers (AG)」へ移籍。
世界タイトル獲得に向けて、現在「TEKKE WORLD TOUR 2026」に参加している。

主な経歴・実績

長年にわたり、数々の舞台で結果を残し続ける。その実績と経歴を鑑み、さらなる高みへ、進化を止めない挑戦者の軌跡。

主な経歴

- 2018年 一騎当千大会 eスポーツ大会 (AG) で 初優勝するプロライセンス取得。
- 2019年 eスポーツチーム「VU」に加入。
- 2020年 eスポーツチーム「VU」に加入。
- 2024年 ZETA DIVISION 世界大会で優勝して入賞。
- 2025年 日本 eスポーツアワード 2024 優勝ゲームプレイヤー賞、最優秀賞。

主な大会実績

2018年7月	EVO 2018 (5位タイ)
2018年12月	THE KING OF IRON FIST TOURNAMENT 2018 GRAND FINAL (4位タイ)
2018年9月	鉄拳プロフェッショナル選手権 日本代表選抜戦 (準優勝)
2019年12月	TEKKEN World Tour 2019 Finals (5位タイ)
2020年9月	TOPGANG LEAGUE x TEKKEN7 Season7 (準優勝)
2024年4月	EVO Japan 2024 (1位)
2024年7月	The MISUP 2024 (優勝)
2024年8月	Esports World Cup 2024 (1位)
2025年9月	MASTERSUP (1位)

石川県への想い
地元石川への貢献として金沢でのイベント(eメッセ金沢やラジオ出演など)に積極的に参加しているほか、2025年には自身の名を冠した公式世界大会の予選「double CUP」を金沢市で開催するなど、地元のeスポーツを盛り上げてきている。

double選手トークショー

- 世界で活躍する日々で多忙では？
海外の大会に参戦しながらの日々ですが楽しく挑戦させてもらっています 今日アメリカの大会から日本に戻って、金沢に移動してこの会場に駆けつけました
- プロライセンス取得は難しい？
「鉄拳」のプロライセンス保有者は国内で20数名います 毎年500名程度がライセンスを目指しますが、数名しか取得できない難しいライセンスとなっています
- プロ選手としての活動費は？
大会では成績に応じた賞金が獲得できます 所属チームからは大会等の交通費などが支給されます 賞金はゲームコントローラーに費やすなど、活動費にあてています コントローラーは自分専用に制作してもらっています
- 海外の大会に参戦する苦労は？
世界で戦う中での難しさは「言葉」ですね 英語や中国語などで対応しなければいけない苦労もありますが、海外の大会に挑戦できるやりがいがあるので何とかなっています
- 地元石川を拠点にしている想いは？
海外での大会が多いので地元石川に戻るとやはり落ち着きます 実家が金沢のたけのこ農家なので収穫期には手伝っています 「ダブルのたけのこ」として通販もしています 石川の好きな所は「空気とご飯」「そして人の温かみ」です やはり石川に戻るとホッとします これからも石川を拠点に「世界に挑戦」していきます



世界で活躍するdouble選手 石川を拠点に活動する意味を明るく語る姿が印象的だった 来場者との対戦会やトークショーでも明るくハキハキと話す様子に好感を持った 実家のたけのこ農家を手伝いながらeスポーツのトッププレイヤーとして世界で戦う姿を想像しながら、double選手の活躍を応援したい (取材/大田 均)

プロゲーマーdouble選手

「鉄拳」シリーズのトッププロプレイヤー「double (ダブル) 選手」は金沢市出身。「地元密着型プロゲーマー」として知られており、トッププレイヤーとして世界で戦いながら活動の拠点を石川県に置いている。

プロフィール

- ・プレイヤーネーム: double
- ・生年月日: 1993年生まれ
- ・出身地・居住地: 石川県金沢市
- ・所属チーム: All Gamers (AG)
- ・主な使用キャラクター: 「鉄拳」のマーシャル・ロウ
- ・保有ライセンス: ジャパン eスポーツプロライセンス

※日本 eスポーツ連合・JESU 公認

少年からプロへ!
double選手は小学生の頃から『鉄拳』シリーズの全国大会で並外れた実力を発揮し、「天才少年」「神童」と呼ばれ、格闘ゲーム界で注目を集めた。その後、実績を上げて2018年にJESU (日本 eスポーツ連合)

選手紹介
石川県金沢市を拠点に活動する、日本を代表する「鉄拳」シリーズのトッププロ。緻密な戦術と勝負強さで世界を舞台に戦い続けています。

選手プロフィール

選手名:	double (ダブル)
出身:	石川県 (金沢市在住)
生年月日:	1993年6月3日
好きなゲーム内キャラ:	マーシャル・ロウ



世界のトップへ!
2024年7月フランスでの「THE MIX UP」では崖っぷちに追い込まれ敗者復活戦に回ったが、そこから世界の強豪に連勝。見事World Cupへの出場権を獲得した。そして翌8月サウジアラビアで開催された世界最大のeスポーツ祭典「Esports World Cup 2024」に出場。世界の強豪に挑み世界5位に入賞する成績を上げた。

公認のプロライセンスを取得。国内大会「MASTERSUP」を始め、公式ツアー「WORLD CUP」での上位順位をキープ。日本を代表する最高の「鉄拳」のマーシャル・ロウ使い」としての地位を確立した。

石川県内の頑張る
ジュニアに聞いた！

ぼく・わたしの夢

Q1.ぼく・わたしの夢は？
Q2.いま、頑張っていることは？
Q3.好きな選手は？



たぐち ちよ
田口 千代さん (10歳)

能登香島マリンスターズ 所属

- Q1 キッチャーでどなりをさすこと。ブロックで二割がらを止めること。
- Q2 ブロックで前に止めること。
- Q3 村上選手

かわしま かい
川嶋 快さん (9歳)

能登香島マリンスターズ 所属

- Q1 プロ野球選手になって、WBC日本代表に選ばれたことです。
能登の人達に夢を伝え、これを支えてもらった、家族や監督、コーチに感謝したいと思いました。
- Q2 夢であるプロ野球選手になるために、まずは、星稜高校へ進学したいので、勉強と、野球をがんばっています。
- Q3 ドジャース 山本 由伸 投手です。
山本投手のように、メジャーのいいバッターがバツ三振を取ったり、打ち取ったりして、見ている人に夢を伝えられる選手になり、能登の人達に元気を届けたいと思っています。



ごとう みずき
後藤 聖さん (11歳)

七尾ブルーエンジェルス 所属

- Q1 プロ野球選手
- Q2 練習のタクトとバットイング。
- Q3 大谷翔平選手



せと こうのすけ
瀬戸 康之介さん (12歳)

七尾ブルーエンジェルス 所属

- Q1 野球で仲間と勝つこと。
- Q2 分数
- Q3 中田翔



あおば れおん
青葉 玲央音さん (9歳)

能登香島マリンスターズ 所属

- Q1 体育の先生。運動ができるから。
- Q2 野球と宿題。
野球を使う、ゲームは、しています。
- Q3 山本 由伸。完ぺきなピッチングと速球。



もり ほまる
森 蒼丸さん (9歳)

能登香島マリンスターズ 所属

- Q1 カフェ屋さん
- Q2 投げるときにスピンをかけるのが好きです。
- Q3 大谷翔平選手



和倉温泉運動公園

テニスコート

北陸最大級の24コート

練習試合や大会に最適！

高校生以下	一般
1時間 1コート	1時間 1コート
300円	600円

練習試合や大会に最適！！

- ナイター設備有り
- コインシャワールーム完備
- 全天候型
天候に左右されず快適にプレー可能！
- 軟式も硬式も可能！
軟式・硬式どちらのプレーにも対応！
- 宿泊の手配もさせていただきます！
合宿や遠征にも安心！お気軽にご相談ください。

〒926-0171 石川県七尾市石崎町泉台2番地

電話番号 0767-62-0909

営業時間 6:00~21:00

部活動はどこへ Vol.17

GOSPO vol.10 から始まった『部活動はどこへ』は、スタートから 34 ヶ月が経過しました。36年間の教師生活を終え、2023年度の4月から、株式会社ワン・オールに入社した私が編集長として私の部活動への思いから始めて、もうすぐ丸3年となります。

『成長』 生徒と先生が、一緒に成長できる部活動。そんな部活動が、消滅の危機にある。そう訴え続けて、3年です。

この3年で、大きく状況は変わりました。全国中学校体育大会も、来年度から縮小されていくことが決定しています。今後は競技団体が主催するさらにハイレベルな全国競技会が誕生していくことになります。素晴らしい学びの場があるに違いありません。しかし、「最上位の目的が何か」が、問題なのです。34ヶ月前に書き記したこの問いに、再びアプローチしようと思います。

■部活動の意義と課題
部活動は、生徒の自主的、自発的な参加により行われるものであり、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養等に資するものであり、学校教育の一環として、学習指導要領に位置付けられた活動である。部活動に参加する生徒にとっては、スポーツ、芸術文化等の幅広い活動機会を得られるとともに、体力や技能の向上に資するだけでなく、教科学習とは異なる集団での活動を通じた人間形成の機会でもある。一方で、部活動の設置・運営は、法令上の義務として求められるものではなく、必ずしも教師が担う必要のない業務と位置付けられている。教師の勤務を要しない日（休日）の活動をきめて、教師の献身的な勤務によって支えられており、長時間勤務の要因であることや、特に指導経験がない教師には多大な負担となっているとの声もある。

運動部活動の地域移行に関する検討会議提言（令和4年6月6日）の概要【各論】

参加者	全ての希望する生徒を想定。
実施主体	地域の実情に応じて、実施主体として多様なスポーツ団体等（総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団、クラブチーム、プロスポーツチーム、民間事業者、フィットネスクラブ、大学等）を想定しながら対応。学校関係の組織・団体（地域学校協働本部や保護者会等）も想定。
活動内容	特定の運動種目に専念する活動だけでなく、休日等におけるスポーツ体験教室や体験型キャンプ、レクリエーション活動、複数の運動種目を体験できる活動、障害の有無に関わらず誰もが参加できる活動など、生徒の状況に適した機会を確保。適切な活動日数や活動時間とする。
活動場所	既存のスポーツ団体の施設や公共の運動施設の他、地域の中学校をはじめ学校の体育施設なども積極的に活用。
構築方法等	まずは休日について着実に進めた上で、次のステップとして平日に取り組みを基本とする。地域の実情に応じて平日と休日を一体として構築することもあり得る。市町村において、地域スポーツ担当部署や学校の設置・管理運営を担う担当部署、地域スポーツ団体、学校等の関係者からなる協議会を設置し、活動の実施主体やスケジュールなどを検討し実行。<令和4年度から令和6年度の取組を例示>

現状と課題	求められる対応
スポーツ団体等の整備充実（第3章）	<ul style="list-style-type: none"> 国は各地方公共団体における取組の参考となるよう、連携や支援の在り方について先進的に取り組んでいる事例をまとめ提供。 中学生を受け入れるスポーツ団体等について、必要な訓練の確保やスポーツ振興化（toto）助成を含めた多様な財源の確保による国の支援も検討。地域の実情に応じた支援体制の整備。
スポーツ指導者の質・量の確保方策（第4章）	<ul style="list-style-type: none"> 指導者資格の取得や研修の実施の促進。JSPOは、競技団体等が主催する大会において、公認スポーツ指導者資格の取得を義務付け。 部活動指導員の活用や、教師等による兼職兼業、企業・クラブチームや大学からの指導者の派遣、地域のスポーツ団体等と連携した人材バンクの設置など、指導者の確保（適切な対価の支払い等）のための国の支援も検討。 希望する教員が円滑に兼職兼業の許可を得られるよう、国は許可の対象となり得る例を周知するとともに、教育委員会は兼職兼業の運用に係る考え方を整理。
スポーツ施設の確保方策（第5章）	<ul style="list-style-type: none"> 学校体育施設の活用を促進するため、地方公共団体やスポーツ団体等が連絡・調整するための協議会を設立し、利用ルール等の策定や、利用の割り当ての調整を行う。 施設利用の促進・学校の負担軽減のため、放課後や休日の学校体育施設の管理を、指定管理者制度を活用するなどしてスポーツ団体等に委託。

改善の理念等	<ul style="list-style-type: none"> 急激な少子化が進む中でも、将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実 障害のある生徒や運動・文化芸術活動が苦手な生徒等を含め、全ての生徒が希望に応じて多様な活動に参加できる環境を整備 地域クラブ活動においては、学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、地域全体で支えることによる新たな価値を創出
改善期間	令和5年度～7年度 令和8年度～10年度 令和11年度～13年度
取組方針	改革実行期間内には、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す ※取組時点で着手していない地方公共団体においても、前期のうちに確実に休日の地域展開等に着手（中山間地域や離島等が地域展開が困難な場合には、当面、部活動指導員の配置等を推進） 平日 各種課題を解決しつつ、更なる改革を推進（まずは、国において実現可能な活動の在り方等を検証） ※学校部活動ペースとした地域との連携など、地域の実情等に応じた多様な改革を進めていくことが重要 競技力向上を主目的としたチーム・スクール等との区別や質の担保等のため、国が示す要件等に基づき、市区町村等が部活動の認定を行わずに組みを構築
認定制度	【呼称】「認定地域クラブ活動」【認定される認定の効力】公的支援（財政支援、学校施設の優先利用等）、大会・コンクールへの円滑な参加等 【主な要件】活動時間（平日は1日2時間程度以内、休日は1日3時間程度以内）/ 休養日（週2日以上、休日のみ活動の場合は土日どちらか）/ 必要な参加費 / 指導体制（日本版DBS活用を含めた不適切行為の防止徹底、指導者研修・登録等）/ 安全確保 / 学校等との連携
地域展開の円滑な推進に当たっての対応	推進体制 国としての取組方針の提示・地方公共団体への支援・周知広報等 / 都道府県のリーダーシップ / 市区町村等が改革の責任主体 / 専門部署の設置・コーディネーターの配置 / 生徒が所属する中学校等との連携 / 関係団体等・大学・民間企業との連携等 各種課題への対応 ①運営団体・実施主体の体制整備等 ②指導者の確保・育成 ③活動場所の確保（学校施設の有効活用等） ④移動手段の確保 ⑤生徒の安全確保 ⑥障害のある生徒の活動機会確保 ※6項目について具体的な取組内容を整理 ニーズ反映・労働環境等 生徒等のニーズの把握・反映 / 地域クラブ活動への参加促進のための情報提供等（体験会の開催、入学説明会等でのオンライン・セッション、ポータルサイトなどによる一元的な情報提供等） / 生徒のクラブ運営等への参画（生徒同士の話し合いなど）
部活動の在り方	<ul style="list-style-type: none"> 適切な運営のための体制整備（部活動に係る方針策定、部活動指導員等の配置や合同部活動の実施、勤務時間管理・業務改善等） 適切な活動時間・休養日等の設定 ●生徒のコースを踏まえたスポーツ・文化芸術環境の整備
大会等の在り方	<ul style="list-style-type: none"> 生徒の参加機会確保（地域クラブ活動等の参加促進等） ●大会等への引率や運営に係る体制整備（教師以外の関係者の参画促進等） 生徒の安全確保（熱中症対策等） ●大会等の在り方の見直し（多様なコースを踏まえた大会等の開催等）
関係者等	従事を希望する教師等の兼職兼業の円滑化（中学校教師だけでなく小学校教師（体育専科等）や高校・特別支援学校の教師等を含む）教師の人事・採用での部活動指導力の評価における留意、高校入試における取扱いなど

令和4年度に出された

「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言の概要」

昨年末に出された

「総合的なガイドラインの概要」

「地域移行」から「地域展開」に表現は変わっていますが、基本的な理念は変わっていないわけではなく、具現化の過程で焦点化された結果であると思います。

「改革実行期間」が始まる現時点での進捗状況は、地方公共団体や関係団体等の創意工夫によって、多様な地域クラブ活動の運営モデルが形成され、指導者の確保をはじめとする課題の解決に向けた様々な方策等も進められている自治体が増えてきました。

しかし、検討等に時間を要し、思うように改革が進められていない地方公共団体との格差が広がっているという面もあるようです。

中長期的に少子化が続いていく見込みは、特に大都市では顕著で、ドラスティックに改革を加速させなければ、将来的に子どもたちに、豊かなスポーツ・文化芸術活動の機会を保障できなくなってしまうことが懸念されます。教育委員会が主体となって、地域の力と、民間の力を結集させることで、改革を推進して欲しいと願っています。

「部活動で得られる力には」

昨年まで石川県中学校体育連盟の会長されていた大茂勝先生の言葉です。

数値化したり、順位付けしたりできる認知しやすい力だけではなく、忍耐力やコミュニケーション能力、達成感、自信等の数値化することが難しい力などの、生徒が主体的・創造的に自らの人生を切り拓いていく力があると思います。

私自身を振り返ってみても、中学校時代の部活動やその指導者との出会い、そして部活動指導を通して出会った教え子や、先生方から頂いた多くの導きや、教員としてだけではなく、人間としての芯の形成に大きく関わっています。

また、「登校するのは辛いけど、部活動には行くことができる」という生徒にとっても、部活動という拠り所はとても重要な場所になっていることもあります。

大茂先生の「人間としての芯の形成」という言葉を、改めて思い起こしています。

何を大切にすべきか、何を優先すればいいのか。生徒のことを考えれば考えるほど、その問いが大きくなっていきます。そしてそれが、その人の将来にとって、どれほどのものになっていくのか。常にそんな自問自答を重ねている素敵な先生たちとの日々も思い出しました。

数値化することが難しい力を表している「非認知能力」という言葉も、だんだんとみんなが知っている言葉になってきました。

「生きる力をぐくむ」という語が初めて使われたのは平成10年。1998年です。その頃はまだ「非認知能力」という言葉は教育界には存在していませんでした。

しかし、「人間としての芯の形成」にどうして何が大切であるか、当時の先生たちはそんな教育用語はなかったけれど、それぞれに、それぞれの価値観で大切にしていたように思います。

それぞれの価値観で・・・

この表現に違和感を持つ方もおられると思いますが、

人として生きていく上で、誰もが大切であると考えている「非認知能力」は、教科書があるわけではありません。指導のカリキュラムは存在しないのです。

残念ながら、それぞれに、それぞれの価値観で大切にしているしかなかったのです。したがって、大切にしているやり方も、それぞれだったわけで、極端な表現をするならば、それも「当たり外れ」であったのかもしれない。

しかし、ハッキリと言えることは、いろんな価値観を持った先生と生徒、そして保護者・地域のみならず、多少の不都合はあったとしても、いがみあうのではなく、お互いを認め合う関係であった。私の「部活動」は、子どもたちの笑顔と保護者の応援に支えられていました。そしてそれは、勝ち負けとは無関係でした。

いつのまにか、そんな学校ではなくなってきました。

「金八先生」が始まった頃からでしょうか。認め合う関係から、対立する関係にシフトし、お互いの許容度は明らかに下がって行きました。

その結果、基本的には、教師の献身で支えられていた「部活動」も、歯車がかみ合わなくなっていくのです。

「学校部活動が担ってきた教育的意義を継承・発展させつつ、地域全体で支えることによる新たな価値を創出する」「公教育の再生等の観点を踏まえ、学校教育の質の向上にも資する学校における働き方改革の推進」

前々号でも書きましたが、このような文言が文部科学省から発信されたことは、大きな転換点だと受け止めています。「最上位の目的が何か」次号に続きます。

設置施設・店舗一覧

GO-SPO は県内の以下のお店・施設等で配布しております

■石川県全域

ゴーゴーカラー各店舗

■金沢市

- 株式会社アルプ
- 株式会社アルトラベル
- ゼビオ金沢
- 中安旅館
- 石川県青少年総合研修センター
- 天然温泉健康ランド ゆめのゆ
- テルメ金沢
- 岡ホテル
- チサンバジェット 金沢駅前
- 金沢マンテンホテル駅前
- 金沢セントラルホテル
- ホテルマイステイズ金沢キャッスル
- ホテルマイステイズプレミア金沢
- ホテルマイステイズ片町
- 鹿島屋旅館
- ガーデンホテル金沢
- いしかわ総合スポーツセンター
- 石川県立野球場
- 石川県立武道館
- 金沢文化スポーツコミッション
- 金沢市教育委員会
- 金沢市総合体育館
- 中央市民体育館
- 城南市民体育館
- 城東市民体育館
- 城北市民体育館
- 城西市民体育館
- 森本市民体育館
- 浅野川市民体育館
- 額谷ふれあい体育館
- 西部市民体育館
- 鳴和台市民体育館
- 城北市民テニスコート
- 東金沢スポーツ広場
- 西金沢テニスコート
- 大徳テニスコート
- 陸上競技場(弥生)
- 金沢市営球技場
- 専光寺ソフトボール場
- 安原スポーツ広場
- 内川スポーツ広場
- 戸室スポーツ広場
- 市民野球場(磯部)
- 駅西むつみ体育館
- 金沢プール

■河北郡

- 津幡町文化会館シグナス
- 津幡運動公園 体育館
- 津幡町総合体育館
- 津幡町屋内温水プール「アザレア」
- 内灘町教育委員会
- 内灘町屋内多目的広場
- 内灘町屋内温水プール

■かほく市

- クラブバレット
- ELU
- あそびの森かほく
- イワイ家具
- 高松グラウンドゴルフ場
- はーふたいむ
- 道の駅たかまつ
- KITO
- 魚料理・民宿 やまじゅう
- 料亭・ビジネスホテル 河北亭
- かほく市商工会ジョイアクロス
- かほく市教育委員会
- スポーツコミッションかほく

■羽咋市

- ちりはまホテルゆ華
- ビジネスホテル羽音碧々
- 民宿 清水
- 料理旅館 大社庵
- ハートランドヒルズ in 能登
- 羽咋市役所
- 羽咋体育館

■野々市市

- 満天の湯・道の宿
- 野々市市役所
- 野々市市民体育館
- 野々市スポーツランド

■白山市

- ニュー松任ターミナルホテル
- グランドホテル白山
- ゼビオ イオンモール白山店
- ゼビオ フェアモール松任店
- ムラサキスポーツ イオンモール白山店
- 白山市教育委員会
- 松任総合運動公園 体育館
- 若宮公園体育館

■能美市

- 能美市教育委員会
- まなび文化スポーツ課

■小松市

- 粟津温泉 喜多八
- キャラバンサライ小松
- 小松市役所
- 小松市まちづくり市民財団
- 小松総合体育館
- 小松市武道館
- 小松ドーム
- 義経アリーナ
- 弁慶スタジアム

■加賀市

- アピオシティ加賀
- 加賀市役所
- 加賀市スポーツセンター
- 加賀体育館

■七尾市

- 七尾市役所
- ななお文化スポーツコミッション
- 道の駅 能登食祭市場
- 七尾市城山体育館
- 七尾総合市民体育館
- 七尾市中島体育館
- 七尾市能登島生涯学習センター
- 七尾市田鶴浜体育館
- 七尾市みなとふれあいスポーツセンター
- ふれあいセンター山びこ荘
- 健康増進センターアスロン
- 七尾市内
各地区コミュニティセンター

■穴水町

- 穴水町教育委員会

■輪島市

- 輪島市教育委員会

■珠洲市

- 珠洲市教育委員会

■協会事務局

- 石川県スポーツ協会事務局
- 石川県障害者スポーツ協会事務局
- 金沢市スポーツ協会事務局
- 白山市スポーツ協会事務局
- 野々市市スポーツ協会事務局
- (一社) 津幡町スポーツ協会事務局



授業や部活動を通して
一生の仲間と出会おう！



勉強やスポーツに全力で
打ち込むための環境！



“夢をかなえる”
を支え応援！
チカラ
君の主体性は
ここ
金沢で目覚める！



学校法人 金沢高等学校

〒921-8515 石川県金沢市泉本町3丁目111番地
TEL (076)242-3321 FAX(076)243-7231
ホ-ム^ -ジ https://kanazawa-hs.jp



GO-SPO 広告主募集中！

石川県のスポーツと一緒に応援しませんか？

発行日 奇数月の1日発行(年6回)
発行部数 10,000部
配布先 石川県各市町の体育施設や各種店舗など

お問い合わせは、発行元の株式会社ワン・オールまで
メールでのお問い合わせは onespo@oneall2013.co.jp
公式LINEでもお問い合わせを受け付けております。



TEL:076-207-7974

広告掲載料金一覧

掲載面	サイズ	1回掲載料金(税込)
中面	1/4ページ	¥16,500
	1/2ページ	¥33,000
	1ページ	¥66,000
	見開き2ページ	¥110,000
表2	表紙裏	¥110,000
表3	裏表紙裏	¥110,000
表4	裏表紙	¥165,000